

平成30年度 教育指導の重点

岐阜県立岐阜工業高等学校
(全日制・定時制・通信制の課程)

1 基礎学力の確実な定着と主体的な学習態度の育成、授業規律の徹底

- (1) 私たちは、基礎学力の確実な定着を図り、主体的な学習意欲の育成と生徒の学力の伸長に努めます。
- (2) 私たちは、具体的な到達目標と評価規準を生徒に示し、学習意欲を喚起できる魅力ある授業展開に努めます。
- (3) 私たちは、教師としての資質・能力を高める専門的な知識や技術の研修を計画的に推進します。
- (4) 私たちは、授業規律の徹底に努めます。

2 確かな技術・技能と生きる力を育む、特色ある工業教育の推進

- (1) 私たちは、変化する工業分野の動向を見極めつつ工業の基礎・基本を重視し、創造力・表現力豊かな生徒の育成に努めます。
- (2) 私たちは、HR活動の充実により、工業人としての望ましい資質と生活態度を身に付けさせることに努めます。
- (3) 私たちは、地域の清掃活動やテクノボランティア等へ積極的に参加することで、コミュニケーション能力の育成を図り、社会に貢献できる工業人の育成に努めます。
- (4) 私たちは、社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成するため、先進的な卓越した取組を行う「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）」事業を推進します。

3 信頼と愛情を基盤とした共感的な生徒理解に徹する積極的な指導の充実

- (1) 私たちは、生徒とのふれあいを大切にする中で、一人一人の生徒を正しく、より深く理解することに努めます。
- (2) 私たちは、生徒が社会的規範を尊重しつつ主体的に判断・行動し、明るく生き生きとした学校生活を送れるような指導と支援の充実に努めます。

4 将来の自己実現を目指すキャリア教育（進路指導）の推進

- (1) 私たちは、一人一人の生徒が望ましい勤労観・職業観を持ち、自らの在り方・生き方を考え、主体的に自らの進路を選択できる能力を身に付けさせることに努めます。
- (2) 私たちは、高校3年間を見通した進路指導計画を立て、進路情報の提供・進路相談・HR活動等の充実に努めます。

5 規範意識の高揚を図った部活動の振興

- (1) 私たちは、各々の部活動に応じた指導の在り方を工夫し、部員の興味・関心を高め、自主性・向上心・責任感・忍耐力の育成に努め、豊かな人間性とたくましい実践力を育成します。
- (2) 私たちは、心身の調和の取れた発達と秩序ある人間関係を醸成するとともに、全校体制でそれぞれの活動を支援し、学校への帰属意識を高めることに努めます。

6 学習環境の整備充実と安全教育の推進

- (1) 私たちは、学校全体を美しく落ち着きのある学習環境に整備することによって、自分達の学習の場、生活の場としての愛着を持たせるように努めます。
- (2) 私たちは、健康で安全な生活を送れるような安全指導・安全管理体制の確立に努めます。

7 特色ある学校づくり

- (1) 私たちは、企業や地域社会、保護者との連携を強化し、積極的に情報提供するとともに学校評価をいただき、社会から信頼され愛される工業高校づくりを推進します。
- (2) 私たちは、急速に進展する高度情報化社会に対応できるように、情報教育の充実に努めます。
- (3) 私たちは、姉妹校提携している外国の学校と相互交流訪問を行い、技術やものづくりを通し、国際化に対応できる生徒の育成に努めます。